

「クライアントと生活者、クライアントとクライアントと地域、クライアントとクライアントをつなぐ」『あらかると』は株式会社ケンオリが発行する社外報です。

a la carte.

# あらかると

2020.3

398



(JR東日本水戸支社提供)

常磐線 3月14日全線開通

## 常磐線 3月14日全線開通

東日本大震災と東京電力福島第一原発事故の影響で不通となっているJR常磐線の富岡―浪江間(20.8キロ)が3月14日より、運転を再開します。

震災発生以来、約9年ぶりとなる全線開通により、復興の加速や交流人口の拡大が期待されています。



▲E657系 特急ひたち (JR東日本水戸支社提供)

### 【運転再開区間】



(JR東日本水戸支社提供)

東京電力福島第一原発事故に伴う帰還困難区域のうち、双葉町・大熊町・富岡町の特定復興再生拠点区域内にある一部地域の避難指示の先行解除が決定しました。

双葉町は3月4日の避難指示先行解除に伴い、東京五輪の聖火リレーのルートへの追加が正式に決まりました。震災や事故で特に大きな被害を受けた地域を聖火ランナーが走ることによって、復興の姿を世界へ発信することができると期待されています。

### 【夜ノ森駅】

3月14日より運転が再開される夜ノ森駅は、「花と緑あふれる町」双葉郡富岡町にある駅です。運転再開に合わせて自由通路の建設も進められており、町の新たな玄関口として利用者を迎えます。



◀解体前の旧夜ノ森駅舎(富岡町提供)



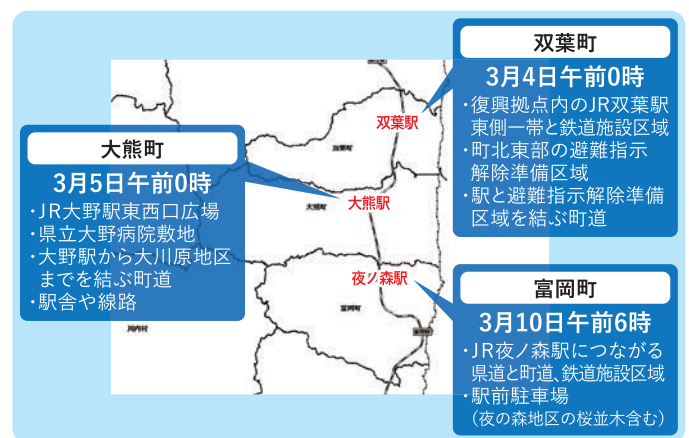
▲夜ノ森駅 完成予定図 (JR東日本水戸支社提供)



▲2018年4月 桜並木の様子(富岡町提供)

夜の森地区は、町の木である桜が美しく咲き誇る名所として知られています。4月には桜まつりの開催も予定されており、「桜のトンネル」とも呼ばれる桜並木は見る者を魅了します。

### 【避難指示先行解除の予定】



### 【Jヴィレッジ駅】

2019年に臨時駅として開業されたJヴィレッジ駅は、関係自治体などからの要望を得て、3月14日より常設駅となります。

日本最大級の規模であるサッカーのナショナルトレーニングセンター Jヴィレッジは、2020年東京五輪の聖火リレーの出発地点としても注目を集めており、オリンピック・パラリンピックへの関心が高まる中、更なる利用者拡大が見込まれます。



▲Jヴィレッジ駅 (JR東日本水戸支社提供)

JR東日本は、2020年5月より「浜街道復興応援キャンペーン」の取り組みを行うことを発表しており、福島県浜通りの観光を県内外にアピールし誘客の促進を目指しています。また、常磐線がつながることで、帰還を希望している町民たちが戻る大きなきっかけとなることが期待されます。

常磐線の全線開通は大きな一歩であり、一つの通過点です。地域がもつ変わらない魅力、そしてこれからの新たな魅力を発信し続けることが復興の後押しになると思います。